

第198回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成24年9月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,700	0.51	-0.14	4,121	0.70	-0.12
東部地区	14,418	-0.10	-0.11	5,729	-0.34	-0.36
西部地区	10,549	-0.61	-0.08	3,995	-0.32	-0.05
駅南地区	6,399	1.78	-0.06	2,773	3.04	-0.17
半田地区	3,681	1.07	0.02	1,395	1.30	-0.35
横山地区	5,688	0.35	-0.14	1,956	3.00	-0.05
茨目・田尻地区	7,014	0.12	0.08	2,412	1.42	0.16
荒浜地区	5,092	0.79	0.09	2,029	0.19	0.00
その他地区	19,952	-1.97	-0.20	7,175	-0.09	-0.11
西山町地区	6,148	-0.83	-0.11	2,155	1.03	0.00
高柳町地区	1,787	-1.75	0.11	817	-0.48	0.12
柏崎市計	90,428	-0.32	-0.09	34,557	0.58	-0.12
刈羽村	4,865	0.24	0.04	1,570	-0.12	-0.06
小国地区（長岡市）	6,088	-1.16	-0.09	2,137	1.04	0.09
出雲崎町	4,997	-1.67	-0.09	1,800	-0.16	-0.11
合計	106,378	-0.41	-0.08	40,064	0.54	-0.10

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。前年同月比では刈羽村で12人0.24パーセント増加しているが、柏崎市で295人、0.32%、小国地区（長岡市）で72人、1.16%、出雲崎町で85人、1.67%減少しており、全体では440人、0.41%の減少となっている。また、前月比においては、刈羽村で2人、0.04%増加しているが、柏崎市で84人、0.09%、小国地区で6人、0.09%出雲崎町で5人、0.09%減少しており、全体では93人、0.08%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では刈羽村で2世帯、0.12%、出雲崎町で3世帯、0.16%減少したが、柏崎市で202世帯、0.58%、小国地区で22世帯、1.04%増加したことから、全体では219世帯、0.54%の増加となった。また、前月比においては、小国地区で2世帯0.09パーセント増加したが柏崎市で42世帯、0.12%、刈羽村で1世帯、0.06%、出雲崎町で2世帯0.11%減少した結果、全体では43世帯、0.10%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,254		-4.78		-3.24	
月間有効求職者	1,886		-9.97		0.26	
月間有効求人倍率	0.66	0.82	0.03*	0.14*	-0.03*	-0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,254人と前年同月比で63人、4.78%の減少となり、前月比では42人、3.24%減少している。

月間有効求職者数は、1,886人と前年同月比で209人、9.97%減少し、前月比では5人、0.26%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.66倍と前年同月比で0.03ポイント上回っているが、前月比では0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.82倍と比べると0.16ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が486人と前年同月比で44人、8.31%の減少、月間新規求職者数が496人と前年同月比で67人、11.90%減少した結果、月間新規求人倍率は0.98倍となり、前年同月の0.94倍に比べて0.04ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	35	5	-2	209	-10
共 同 住 宅	1	-2	1	18	1
事 務 所	0	0	0	3	-1
作 業 所 ・ 工 場	1	-1	-1	5	-7
営 業 建 物	0	0	-1	9	-5
公 共 建 物	1	1	0	3	2
そ の 他	10	8	2	83	34
合 計	48	11	-1	330	14

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が48件と前年同月比で11件増加し、前月比では1件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比で5件の増加となり前月比では2件減少している。共同住宅は前年同月比で2件減少しているが、前月比では1件増加している。なお、工種全体の申請内容は、新築が40件となっており、また一般住宅(併用)35件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が12件(うち新築8件)、市外施工業者が23件(うち新築22件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,465	-0.26	0.09	19,196	2.56	2.11
電 力	10,133	-2.63	-2.01	42,306	-0.89	-1.94

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で176口、0.26%減少したが、前月比では、65口、0.09%増加している。一方、電力においては、前年同月比で274口、2.63%減少し、前月比でも208口、2.01%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で480kwh、2.56%増加し、前月比でも、398kwh、2.11%増加している。一方、電力においては、前年同月比で384kwh、0.89%減少し、前月比でも、837kwh、1.94%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	545,035	-8.40	-15.09	751,673	-0.07	-0.29
営 業 用	209,435	11.78	-19.24	128,879	-4.64	-9.36
工 場 用	690,770	-14.89	-5.21	132,276	-4.26	3.11
官 公 学 校 用	336,207	-5.27	-24.66	88,457	0.25	-14.82
そ の 他				173	-6.98	140.27
合 計	1,781,447	-8.59	-14.20	1,101,458	-1.12	-2.37

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で167,604m³、8.59%減少し、前月比でも294,905m³、14.20%と大幅に減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、営業用を除くすべての用途で減少しており、前月比では、すべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で12,562m³、1.12%の減少となり、前月比でも、26,849m³、2.37%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、官公学校用を除くすべての用途で減少しており前月比では家庭用、営業用、官公学校用で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	92,269	5.24	-10.55	93,724	3.49	-12.84
西 山	42,296	5.09	-23.35	40,542	10.91	-26.08
米 山	22,451	10.31	-34.29	20,844	6.93	-35.17
合 計	157,016	5.90	-18.43	155,110	5.80	-20.26

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で8,748台、5.90%増加しているが、前月比では35,490台、18.43%減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で8,509台、5.80%増加し、前月比では39,429台、20.26%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比で、入口・出口ともにすべてのインターで増加しているが、前月比は、すべてのインターの入り口・出口で減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	360,469	1.14	0.55	146,296	-2.80	0.64
平 残	359,000	0.59	-0.50	144,778	-2.20	-0.41

預金は、末残が前年同月比で4,088百万円、1.14%増加し、前月比でも、1,987百万円、0.55%増加している。また、平残においては、前年同月比で2,128百万円、0.59%増加したが、前月比では1,808百万円、0.50%減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で4,220百万円、2.80%の減少となったが、前月比は933百万円、0.64%増加している。平残においては、前年同月比で3,258百万円、2.20%の減少となり、前月比でも、608百万円、0.41%の減少となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	21,305	-20.79	-20.70
交 換 金 額	13,527	-28.31	-32.38
不 渡 り 手 形 枚 数	17	-45.16	-55.26
不 渡 り 手 形 金 額	15	-43.17	-41.68

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で5,594枚、20.79%減少し、前月比でも5,564枚、20.70%減少している。また、交換金額においては前年同月比で5,344百万円、28.31%減少しており、前月比でも6,478百万円、32.38%減少している。なお、不渡手形は17枚、15百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、3件（前年同月11件、前月1件）、負債総額4億円（同33億円、同2億円）となっており、地区別では新潟市で3件で小売業が1件、サービス業が1件、運輸が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で8件の減少となり負債総額は29億円の減少となった。前月比では件数は2件増加し、負債総額も2億円増加しているものの低水準で推移している。また、負債額10億円以上の大型倒産は7ヶ月連続で発生していない。

県内経済は一部に持ち直しの動きが見られるものの、引き続き厳しい状況が続いている。円高やデフレ等による企業の先行きへの不安がうかがわれ国内景気の低迷、海外経済の不振から今後も予断を許さない状況が続くものと思われる。